

「鉦泉権」で不正集金か

出資法違反容疑 社長ら逮捕へ

鉦泉を管理・使用できる「鉦泉権」への出資名目で不正に金を集めたとして、警視庁が、健康食品販売会社「健康医学社」（東京都港区）の社長(65)と幹部2人の男3人を出資法違反(預かり金の禁止)の疑いで逮捕する方針を固めたことが、捜査関係者への取材でわかった。

捜査関係者によると、社長らは2003～10年、鹿児島県内に同社が所有する鉦泉の「鉦泉権」を購入すれば、年5%前後の配当と、3年後に同額で買い戻す事実上の元本保証を約束するとして、出資者9人から計約2億3千万円を集めた疑いがある。

同社は1998年ごろから、鉦泉権や温泉権、食酢醸造の特許権などを期限付きで譲渡するとして、10万～200万円を出資を募っていた。しかし、3年ほど前から配当が滞り、元本も返済されないケースが多くなっていたという。

出資者らがつくった健康医学社被害者の会によると、同社は全国の約8000人から総額約80億円を集めた。約1億6千万円を出資した人もいたという。

出資者らがつくった健康医学社被害者の会によると、同社は全国の約8000人から総額約80億円を集めた。約1億6千万円を出資した人もいたという。

昨年8月に出資者らが東京地裁に同社の破産を申し立て、同10月に地裁が破産手続きの開始を決定。34都道府県の出資者102人が同9月までに、計約9億円

の損害賠償を求める集団訴訟を起している。社長側は裁判の中で「不特定多数ではなく顧客に特定して金銭を貸借しており、出資法違反にはあたらない。元本保証もしていない」と主張していた。

同社は1967年の設立。健康機器や黒酢の製造・販売で知られ、全国に愛好者がいた。

MRIを米で提訴

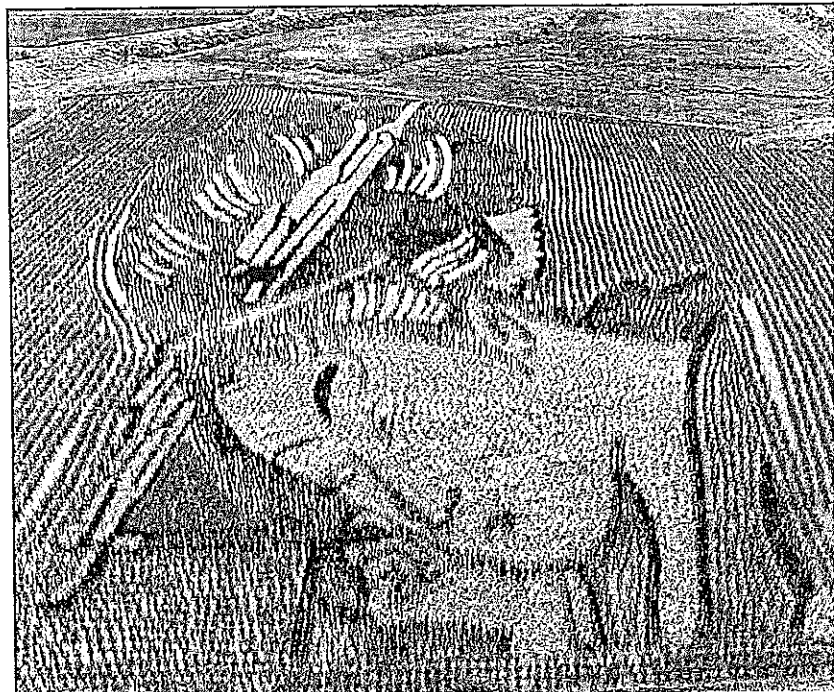
8700人の130億円返還請求

被害弁護士

資産運用会社「MRIインターナショナル」（本社・米ネバダ州）による資産消失問題で、被害弁護士団がMRIや同社幹部を相手取り、約8700人の顧客が出資した計約1300億円全額の返還を求めてネバダ州の連邦地裁に集団訴訟を起したことがわかった。

懲罰的な慰謝料を上乗せすることも求めており、最終的な請求金額は今後の裁判で決めるという。

提訴は5日付。「クラスアクション」と呼ばれる集団訴訟。出資者を代表して5人が原告となるが、賠償金を得られれば、出資者全員に回収資金が分配される仕組み。ただし、訴訟への貢献を考慮して、5人の原告を始め、弁護士に依頼している出資者への支払いが



水田をキャンパスに見立てて稲で描いた「田んぼアート」が岩手県奥州市水沢区で見頃を迎えている。稲の色が違う「ひとめぼれ」と古代米の苗を植え、育つことで5色の絵が浮かび上がった。約30畝の水田には、多川歌麿の浮世絵、高名美六家撰「扇屋花扇」。約10畝の水田にはアニメ「アンパンマン」のキャラクター「ばいんまん」が現れた。8月中まで楽しめる。(日吉健吾撮影)

織細に「苗写」

水田をキャンパスに見立てて稲で描いた「田んぼアート」が岩手県奥州市水沢区で見頃を迎えている。稲の色が違う「ひとめぼれ」と古代米の苗を植え、育つことで5色の絵が浮かび上がった。

優先されるという。

MRIとエドウィン・ヨシヒロ・フジナガ社長のほか、日本人幹部2人、銀行口座の管理会社を被告とした。また弁護士団は、米国内の資産の差し押さえも同時に申し立てた。弁護士団の調

べでは、フジナガ社長らはラスベガスやハワイに不動産などを所有し、資産は少なくとも10億円以上になるという。今後も裁判を通じて情報開示を求め、把握できたものから追加で差し押さえを申し立てる方針。

返還は出資額の5%

安愚楽牧場

和牛オーナー制度が破綻した安愚楽牧場（本社・栃木県）の債権者集会が16

日、東京都内であり、債権者に返るのは、最終的に出資額の5%と示された。元

社長らは特定商品預託法違反(不実の告知)容疑で警視庁に逮捕されている。被害対策弁護士によると、破産管財人が、同社の資産は約2.43億円と述べたという。負債総額4千数百億円のうち5%にあたる。債権者として届けているのは約7万3千人で、集会には約1千人が出席した。

被害者らは記者会見で、被害者らは記者会見で、5%の数字に「納得いかない」「破綻の原因を追及してほしい」などと語った。

子どもがネアンデルタール人

きょう 6 9 12 15 18 21 24時 18(木) 19(金) 20(土)

札幌	20	25	0	25	0	23	30	26
青森	30	25	30	20	40	21	30	26
仙台	30	23	70	24	40	24	30	27

気圧の谷が通 雨。雷を伴う

きょう 6 9 1 大阪 広島 高松